



木の会だより

木の会 HP

PC <http://kinocai.web.fc2.com/>

携帯 <http://kinokai.bbs.fc2.com/>

★ 4月・5月の例会について ★

木の会定期総会の日時が変更になりました。

日 時 4月16日(土)、午後3時30分～

場 所 南流山センター 講座室

年会費、1500円をお持ち下さい。当日集金致します。

欠席の方は委任状の提出をお願いいたします。

総会終了後、役員会・新旧役員の引継ぎを行います。



4月は計画停電の関係で南流山センターが利用できません。

そのため、例会はお休みとなります。

5月は未定です。例会が再開できるようになりましたらお知らせいたします。

木の会がお休みの間、都合の良い方は、「さつきの会」「夢」へご参加下さい。

「さつきの会」 場所 初石公民館 日時 毎週火曜日 午後1時～3時

「夢」 場所 森の図書館 日時 毎週木曜日 午前10時～12時



★ お知らせ ★

【イオン黄色いレシート】

2010年9月～2月で6100円

4月11日の贈呈式で目録が授与されます。

【千葉県ろう重複障害者施設をつくる会】

木の会設置の募金箱の金額は、3497円でした。

一年間、ご協力ありがとうございました。

後日、つくる会へ送金いたします。

★ 行事予定 ★

・流山市手話サークル連絡協議会定期総会

日時 4月23日(土) 午後3時30分～

場所 南流山福祉会館 大広間

★ 行事報告 ★

・講演会 流山市手話サークル連絡協議会主催

講師 千葉県手話通訳問題研究会 渡辺正夫氏

テーマ「手話サークルの役割」

日時 1月29日(土) 午後2時～4時

場所 初石公民館 講義室

参加者 10名

講演会感想

○出来る範囲でOK。手話が下手でもOKと聞き安心した。

○資格を目指すだけでないと聞いて安心した。

○地域のつながりが大事。

○手話を覚えることで精一杯だったが、サークル員として聞こえない人たちの
お手伝いができればと思う。

○サークルに入り、新しい世界に触れ、仲間が出来た。

○話を聞いて、気が引き締まった。

○「怖がらず手話をしよう」と言われたのが印象的。

- 手話通訳だけがサークル活動ではない。
- 健聴者が話す言葉のように、手話も人によってそれぞれ違う。

・講演会 さつきの会主催

講師 山本 驍氏
テーマ 若い頃を懐かしみ…「仕事と青春」
日時 2月1日(火) 午後1時30分～
場所 初石公民館 講義室
参加者 4名



講演会感想

- 大連から帰国し、聾学校をいろいろ変わって大変だったと思う。
- 山本さんの体験を聞くことができて良かった。
- 普段は冗談ばかりなので、どんな話を聞けるのか楽しみにしていた。
同年代なのに、自分とは違う生き方をされ、大変なご苦労があったと思った。
- 努力と芯の強さが感じられた。ドラマのような話があった。
- いつも楽しく厳しい山本さんの講演会、楽しみに参加した。
- 大変苦労された生い立ちを聞いて、感動した。

・砂田アトム氏手話芝居

千葉県ろう重複障害者施設をつくる会 葛北ブロック主催 チャリティイベント

日時 2月13日(日) 午後2時～4時
場所 野田市南コミュニティ会館中ホール
参加者 7名

手話芝居感想

最初にらいおん工房の仲間の手話コーラスの発表がありました。
「ウルトラマン」と「四季の歌」です。皆さん、とても楽しそうに舞台に立っていて、こちらでも楽しくなりました。
砂田さんは、愛媛県のデフファミリーで生まれ育ち、小学校二年生の時の学芸会がきっかけで役者を志しました。でも情報がなく、ろう者の自分には無理だとあきらめていました。しかし、中学生の時に図書館で米内山明宏さんの手話のビデオを見て、ろう者でも役者になれると思い、高校の三年間、米内山さんのビデオを繰り返し見て、手話表現を一生懸命練習したそうです。トイレでも用を足したあと、トイレの中で表現の練習をしたそうですが、一生懸命になりすぎて流すのを忘れ、お尻を拭き忘れたという、嘘のような

本当の話をされていました。

手話芝居は、「かぐや姫」「レストラン」「自殺の方法」「アルバム」の4つを見ました。すべてのお話に惹きつけられました。とてもパワフルで、お腹の底から笑いました。

最後に砂田さんが、ろう者、健聴者、みんなが楽しめる芝居をやっていきたいとおっしゃっていました。今日はその通りの1時間半でした。ろう者と健聴者が笑いを共有できるなんて素晴らしいですね。
(じゅんじゅん)

・千葉県聴覚障害者協会創立 65 周年記念大会兼第 30 回耳の日まつり

日 時 3月6日(日) 午前10時～午後4時

場 所 白井市文化会館 参加者 9名

報 告

午前中は式典、午後はアトラクションが行われました。アトラクションは、聞こえない人で初めて弁護士になった松本晶行氏の講演、千葉ろう者劇団九十九の手話狂言「腑子」、世界でもトップレベルで、柏市を拠点に活動するゴールデンホークスのチアリーディングが行われました。最後に恒例の福引ですが、残念ながら流山市に当選者はいませんでした。

右側の写真は、パンフレットが入っていたバックです。らいおん工房で作られたもので、英字新聞で出来ています。持ち手の部分も新聞で作られています。

また、平成24年度に千葉県で開かれる第46回全国ろうあ者体育大会のPRも行われました。



【編集後記】

例会は、お休みが続いておりますが、皆様お元気でお過ごしですか？

地震の時は大丈夫でしたか？

地震の二日後から、菅総理と枝野官房長官の会見に手話通訳がつかまりました。最初の頃は、テレビ局が慣れていないためか、画面に通訳者が映っていない、手話をしている手が映っていないなど、「いったい誰のための通訳者？」ということがありました。ろう者からは、日本語対応手話なのでわかりにくいなどの意見があったようです。

例会は、お休みがしばらく続き、淋しいですが、また皆様の素敵な笑顔にお会いできるのを楽しみにしています。
(ゆず)